くらしをつくる Vol.23

おかやまコープのビジョン

想いがつながる 笑顔あふれる くらしと未来

生活協同組合おかやまコープ（岡山市北区奉還町）が2024年、再建から50年を迎えました。組合員のニーズに応え、地元の生産者とオリジナル商品を開発。環境に配慮した地産地消を進め、安全・安心を目指した食材を組合員に届けてきました。近年は、買い物が難しい高齢者の見守り支援にも取り組むなど活動の幅を広げています。「岡山の食」を支えてきた50年の歴史を振り返るとともに、未来へ向けた歩みを紹介します。

おかやまコープ 50

ありがとう50年
そして未来へ

シニア、子育て世代をサポート

重くてかさばる荷物を持ち運ぶのが難しいシニア世代や、買い物の手間を省きたい子育て世代にとって便利なのが、自宅へ配達してくれる宅配（個配）です。配送エリアは、離島から中山間地域まで岡山県全域をカバー。こだわりの商品を届けています。

配達時の見守りも

「CO・OP」の文字が施されたトラックが晩秋の山道を走り、新見市の真壁松江さん（67）宅で停車しました。おかやまコープ新見センター（同市）配送担当の有間拓海さん（28）が荷台から、バナナや豆腐、トイレットペーパーなどを運び出し、真壁さんに「商品は玄関に置いておきます」と声かけ。新しいカタログを渡し、世間話に花を咲かせました。

「何を注文しようかな」とチラシを見ながら話し合う真壁さん夫妻

有間さん（左）から商品を受け取る笑顔の真壁さん

岡山県の最西北端に位置する同市の高齢化率は43・2％（2023年）。年を重ね、買い物に不自由する人も多いと言います。真壁さんは夫（88）と二人暮らし。約2年前から個配を利用しており、「近所にお店はなく、重いものを持ってきてくれるから本当に助かります」と笑顔。夫が牛肉好きで、畑で育てた野菜を入れ、すき焼きをするのが楽しみだそうです。

就職3年目の有間さんは「感謝の言葉をかけてもらうことが多く、やりがいを感じます。組合員さんのライフラインを担っているという使命感も大きい」と話します。

おかやまコープは、商品や夕食弁当の配達にとどまらず、独居の高齢者らの見守り活動に関する協定」を締結し、「前日の弁当が手つかずで置いてあった」など23年度は434件の安否確認の対応をしました。

商品を積んで組合員宅へ向かうおかやまコープのトラック＝新見市の中山間地域

くらし届ける宅配

市以外の全自治体と「地域見守り活動に関する協定」も締も行っています。県内の玉野

毎週配達される商品を手にする中島さん夫妻

時短で食卓豊かに

岡山市南区で美容室「ロハスヘアー」を経営している40代の中島竜太さん、有美さん夫妻は、大学2年、高校2年、中学2年の男の子を持つ子育て世代。コロナ禍を機に個配を申し込みました。「買い物に行く手間が省けるし、牛乳、卵、豆腐は毎週届くので買い忘れの心配がない」と竜太さん。

仕事が立て込み食事の準備に時間をかけられない日もあり、有美さんは「下処理済みのエビやポテトサラダなど、時短に役立つ商品が豊富。簡単なアレンジでおいしい料理ができ、食卓が豊かになります」。長崎ちゃんぽんやドライフ「牛丼の具」といった充実したラインアップの冷凍食品は、子どもたちが手軽に食べられ、旺盛な食欲を満たしてくれる心強い味方です。

自宅兼店舗のため、配達のトラックを見たお客さんから「うちもコープの宅配頼んでいるよ」と、お勧めの商品やアレンジレシピを教えてもらうこともあり、中島夫妻は「地元商店が多く安全安心。地域の多くの方に選ばれているコープにくらしを支えてもらっています」と話しています。

活躍する組合員

コープの商品を活用しオリジナル料理にチャレンジ＝昨年11月、コープ西大寺

調理学習交流会や産地見学で商品のよさ実感

おかやまコープは、より良いくらしを願う組合員一人一人が主役となり、「出資・利用・運営」を行う組織です。消費者が加入（出資）することで組合員になり、協同で運営し、利用できます。組合員は約34万世帯（2月末）で岡山県内全世帯の約4割。岡山東、岡山西、倉敷、美作、備北、井笠と六つのエリア（地域）に分かれ、産地の見学や商品の学び合い、お店づくりなどに積極的にかかわっています。

岡山東エリアでは、昨年11月、コープ西大寺（岡山市東区）で調理学習交流会が開かれ、15人が参加。人気商品「コープおかやま豚」と「牛窓ちりめん」を使い、「ローストポークのバニーニ風」「手軽にチーズカツ」など組合員考案のレシピをもとに調理し試食しました。

「ちりめんの塩味がアクセントに」「チーズと豚肉の相性が良い。簡単だから弁当のおかずになる」―。出来たてを頬張りながら、感想を述べ合いました。調理前には使用する食材についての説明もあり、企画した大月千鶴さん（52）＝岡市＝は「オリジナル配合飼料で飼育していることなど商品に対する知識を得る機会になるし、メニューのバリエーションも増える」と笑顔で話していました。

使用する商品について産地や特長について解説＝昨年11月、コープ西大寺

地域農業の応援

北海道生まれのホルスタイン種を約230頭飼育。餌を食べる牛を見守る花房さん＝伍協牧場

地産地消でおいしさ追求

地産地消を推進するおかやまコープは、休耕田の活用や食物目給率向上へ飼料用米を活用しています。飼料用米は餌に使うコメで、その餌を食べた動物のふん尿をたい肥に変え、農作物を育てる耕畜連携による循環型農業も実現。現在、プライベートブランド商品（PB商品）の牛、豚、鶏卵に飼料用米を使っています。

岡山県奈義町の農事組合法人伍籌牧場は、約40年にわたり、PB商品「コープおかやま牛」を生産。餌は県内産の飼料用米や牧草などを配合したオリジナルで、赤身が多くヘルシーで柔らかいのが特長です。「地産産消で普段使いできるお肉を」との声から生まれました。

理事の花房尚徳さん（38）は「安全安心を届ける使命を担い、責任を持って育成しています。おかやま育ちの商品は鮮度、コスト、環境保全の面からも利点は大きい」と言います。

また、おかやまコープは、PB商品の牛、豚などについて、年間を通じて計画的に販売することで、生産者の安定収入に貢献しています。今後も持続可能な地域の農業を応援していきます。

飼料用米などを配合したコープオリジナルの餌

歴史

独自の商品開発 環境、平和活動も

おかやまコープの前身「岡山生協」は第一次オイルショック後の1974年、事実上倒産。約1億3千万円の負債を抱え、共同購入のトラック4台と職員4人と利用者の500余名の組合員で再スタートを切りました。安全・安心をテーマに78年、商品開発第一号となる合成保存料無添加・無漂白の食パンを発売。その後、豚肉や米、牛乳など、岡山県内の生産者ら生協独自の商品を生み出してきました。

再建当初は、無店舗販売の共同購入方式でしたが、88年、店舗一号店となる「コープ大野辻」が岡山市にオープン。現在は倉敷、津山市など11店舗を構えています。2014年には、宅配商品の受け取り拠点としてスタッフ常駐のコープステーション第一号を岡山市に開設し、15拠点に拡大しています。

環境問題への関心も高く、買い物袋の持参を呼びかけ、1997年には レジ袋の無料配布を取りやめ。2012年から、多様な魚介類の産卵・成育場所となる瀬戸内の海の生活動へ参加しています。核兵器廃絶や平和を願う活動では、被爆者の会や平和を願う市民とともに、学習会の開催や署名活動などに継続して取り組んでいます。

1996

環境保護活動としてマイバッグの持参を呼びかけ

1988

1号店「コープ大野辻」が岡山市にオープン

1974

再建に立ち上がった4人の職員

〈企画・制作／山陽新聞社広告本部〉

「おいしい お店」コンセプト

豊かで楽しい食生活を提案

おかやまコープは、岡山県内に11店舗（コープ総社東は休業中）を展開しています。売り場には、普段の食卓に欠かせない安全・安心を目指したコープ商品や産直商品をはじめ、地産地消や品質、おいしさにこだわった商品など、約2万点を取りそろえています。

バイヤーが直接生産者やメーカーを訪れ、栽培や製造のこだわり、品質を確認した商品を、売り場では商品ぞろえや陳列、演出など季節感を感じられる工夫をしています。そして、組合員の声を大切にし、「また来ようね！」と思っていただけるお店づくりを追求しています。

また、お店の周年を祝う「誕生祭」では、組合員もいっしょになって積極的に支え、盛り上げています。

店舗には、「就学前の子育て世代が集まる『子育てひろば』のほか、体操教室や調理学習交流会など組合員が活動できるスペースもあり、地域の方々にも活用されています。

ガラポン抽選会など誕生祭を盛りじょげる組合員＝昨年11月、岡山市のコープ大福

品質やおいしさこだわった売り場

おかやまコープの「今」を伝える ドキュメンタリー番組！

おかやまコープ 再建50周年記念
特別テレビ番組

Smile ～ずっとも誰かの笑顔のために～
Presented by おかやまコープ

「食」を中心に広がる人と人との輪、さまざまな取り組みから生まれる笑顔の連鎖をテーマに、おかやまコープが大切にし続けてきた思いを描き、今後もより良い未来へ向けて進んでいくメッセージを発信します。

おかやまコープの情報はこちらから！
ホームページ　インスタグラム　フェイスブック

詳しくはこちら

放送後は、RSK山陽放送の公式YouTubeチャンネルにアップされます。

RSK山陽放送 3月1日(土) 16:00～16:30(予定)

はろーべいびーせっと

岡山で生まれ育つ赤ちゃんと、ママ&パパの子育てを応援するコープ商品の詰合せセットをお届けします。

はろーべいびーせっとが 生まれ変わりました！

お申し込みがまだの方はこの機会にぜひ♪

お申し込みされた組合員さんの声

Kさんご家族
子どもたちニんともいただきましたけっと使える「とろみちゃん」は一番のお気に入りで、離乳食づくりでお世話になっています。「はろーべいびーせっと」は親子のことをたくさん想ってくれているステキなセットだと思います♡
これから生まれてくる赤ちゃんのために、すっと続いてほしいです。

Nさんご家族
箱に入っているので、受け取った時、"プレゼント"っていう感じがして、とてもうれしかったです。いつも使っている商品はもちろん、真っ白ここがない商品は、次回カタログで見てみようというきっかけにもなりました。
子どものおやつだけではなく、大人用のお菓子も入っていて、子どもを寝かしつけた後、コーヒーを飲むのが日課の私たち夫婦にとって、一日の終わりの楽しみをもらえたような気持ちでした。まだ知らない方にもぜひお伝えできたらいいなと思います。

生活協同組合おかやまコープ　問合せセンター　0120-662-538
受付時間／月～金曜8:30～21:00 土曜8:30～18:00
番号をよくお確かめの上、お間違えのないようにお掛け申し上げます。
おかやまコープ　検索
https://okayama.coop/
詳しくはこちら